

猪苗代高等学校 進路だより

令和2年12月18日（金）発行

通知表の結果はどうでしたか？今年の自分を振り返り、課題を見つけ、冬休みに自分がすべきことは何か考え実行に移していきましょう。ヒントを出すとしたら3年生は冬休みが明けたらあっという間に学年末考査、新生活まで後3か月。2年生は求人票の解禁と進路に関わる最後の考査まで後6か月。1年生は後で困らないように今のうちにできることは積極的にチャレンジしてくださいね。

◆1月の予定

- 1 / 12（火） 始業式・課題テスト（3年は授業）
- 1 / 25（月）～28（木） 学年末考査（3年）
- 1 / 28（木） 進路体験発表会（5校時）

◆「社会人としての心構え講座」質問回答～PART1～

7月9日（木）に本校卒業生である小檜山海斗さん、藤田麻衣さんが講師となって「社会人としての心構え」をテーマに講話をして下さいました。その際の感想用紙に書いた質問に先輩方が答えて下さいましたので掲載します。今後の進路活動に参考にしてください。引き続き連載予定です。以下、小檜さん→小 藤田さん→藤で表記します。

◎受験勉強をしていて疲れたり、心が折れそうになった時、どのように乗り越えたか。

小：今、この時間を努力できるかどうかで自分の一生が決まると考えて、自分自身を奮立たせていました。一度心が折れてしまうと頑張れないと思ったので、常に折れないように自分をうまくコントロールしていました。

藤：疲れたり、心が折れそうになった時は寝ていました。また、音楽を聴いて気持ちを切り替えて、また頑張るようにもしていました。

◎就職してから苦労したことは何か。

小：業務面では電話応対に慣れるまで苦労しました。私もそうですが、皆さんは普段LINEなどでやり取りしているので電話をする機会があまりないと思います。社会人になると電話を多用することになるため、電話中に使う正しい敬語を学んでおくことが将来楽になります。

藤：業者の名前や商品陳列の位置、バーコードの位置覚えが苦労しました。

◎自分の就いた職業で一番重要だと思った教科と取得してよかったと思う資格は何か。

小：教科は「情報処理」と「国語」です。パソコンは毎日使うのでタイピングが早ければ早いほど仕事ができます。Excelの関数は高校の授業で習ったものの中で一番役に立っています。また国語については難しい漢字がたまに出てきますが意味を理解して読み書きできないと、その都度調べなくてはいけないため、仕事が止まってしまうからです。漢字の読み書きができないと恥ずかしい思いをすることになるのでしっかり勉強しましょう。検定は、「情報処理検定」です。社会人になるとパソコンを使うのは当たり前になり、wordとExcelが使いこなせると仕事がスムーズにできます。

藤：教科は「観光」と「広告と販売促進」です。取得してよかった検定は「情報処理検定」です。

◆ふくしま創生人財育成事業1・2年 振り返り

<望ましい働き方・職業観の育成>

12月10日（木）の6校時に1・2年生を対象にして、講師の先生に株式会社アセラ 小坂橋瞭太様、西田精機株式会社 大内賢真様、有限会社三郷工業 古川和美様をお招きし「望ましい働き方・職業観の育成講座」を行いました。今回の仕事に関するインタビューをきっかけに、自分の進路について考えを深めてください。

◎感想（一部抜粋）

1-1

- ・社会人になったらExcelなどを使う機会が多くなるそうなので、今からPCの扱いに慣れておきたいと思った。
- ・まずは勉強だと思いました。やりたい仕事はまだないので、仕事を選べるように沢山勉強したいです。
- ・勉強や資格取得にチャレンジし、また、あいさつを自分から積極的にしていって、コミュニケーションをとることを心がけていきたいです。

2-1

- ・「聞くこと」「あいさつ」がコミュニケーションをとる時に重要だという話をしていたので、大切にしていきたいです。
- ・お金をもらうために働くのではなく、お金をもらっているのだからプロ意識を持つという話を聞いて、（仕事に対する）意識が変わった。
- ・就職は働きたい会社をホームページなどでよく調べて決めないといけないと思いました。私も今から情報収集をしていきたいです。

2-2

- ・取りたい資格は高校生のうちにすべて取得したいと思いました。私が就職したいところでは、今取得したい資格が役に立つ時がくると思うので頑張りたいです。
- ・「面倒（大変）だからやりたくない」ではなく、一つ一つの見方を変えて楽しく仕事ができるようにしたい。
- ・やりたい業種のためにたくさん勉強したり、やりがいを感じられるような職場に就職したいと改めて思いました。



インタビューの様子（左から1-1、2-1、2-2）